



# Dream

2013年4月号  
Vol. 45-10 2013.4.1  
Bulletin

## 会長標語 やっぱりワイズでしょ!

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| 国際会長主題 「世を照らす光となろう」           | Philip mathai (インド) |
| アジア地域会長主題 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」 | Oliver Wu (台湾)      |
| 西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」   | 成瀬 晃三 (名古屋クラブ)      |
| 中部部長主題 「前へ! 声を掛け合い」           | 荒川 文門 (名古屋南山クラブ)    |
| クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」            |                     |

### 今月の聖句

『自分の隣人を愛し、自分の敵を憎め。』と言われたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。それでこそ、天におられるあなたがたの父の子どもになれるのです。天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。

マタイの福音書 5章 43節～45節

### 強調月間 YMCA サービス ASF

#### 4月例会ご案内

##### ◎4月第1例会

日時: 4月12日(金) 18:45～20:45  
会場: ラ・スースANN Tel.052-950-0280  
担当: 浅野猛雄君  
開会宣言・点鐘 鈴木一弘会長  
ワイズソング  
5つの信条 鈴木孝幸君  
報告  
食前の感謝 浅野猛雄君  
— 会 食 —  
卓話: 「山に暮らして」  
講師: 赤尾袈夫氏  
根の上・あかまんまロッジオーナー  
日本レクリエーション協会  
レクリエーションコーディネーター  
岐阜県里山インストラクター  
閉会宣言・点鐘 鈴木一弘会長

##### ◎4月第2例会

日時: 4月19日(金) 19:00～  
会場: 名古屋YMCA  
出席義務者 菅沼東平君

##### ◎春の根の上まつり

主催: 名古屋YMCA ボランティアセンター  
日時: 4月29日(月・祝) 10:30～15:00  
雨天決行  
場所: 名古屋YMCA 根の上キャンプ場  
参加費: 大人 3,000円 学生 1,500円  
小中学生 1,500円 未就学児 無料  
カップル 5,000円  
申込用紙に記入の上 4月20日(土)までに FAX (052-932-5541) またはメール (k-sakamoto@nagoyaymca.org) でお申し込みください。

3月報告 (3月15日現在)

在籍者: 正会員 19名 広義会員 1名 出席者: 18名 ネット 2名 出席率: 94.7%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!  
強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う。

## 「人材育成は”一杯のごはん”から」

## 御殿場・奈良クラブと合同例会

3月第1例会 3月8日(金) ラ・スース ANN



卓話講師：藤田邦高氏  
(元 LIXIL 人事部)

3月第1例会は DBC クラブである御殿場クラブと奈良クラブのワイズをゲスト

にお招きし、合同例会となりました。

御殿場クラブからは5名の皆さんが午後4時頃にハイウェイバスで名古屋に到着。いったんホテルで休憩した後、ラ・スース ANN での例会に参加。また、奈良クラブからは6名の仲間が2台の車に分乗して来名し、例会に合流しました。

今月の参加者は30名を超えたことから会場をいつもの2階から、広い3階のパーティー会場に移しての開催。きらびやかな照明で豪華な室内での例会となりました。

久しぶりの3クラブ合同行事とあって、参加者相互に握手をし合い、再会を喜び合う和やかなムードの中、コース料理を堪能した後、卓話に移りました。今月の卓話は元 LIXIL 広報マンだった藤田邦高氏に「人材育成は“一杯のごはん”から」をテーマに40分という短い時間でしたが、食事と健康をテーマにしたお話を聞きました。藤田氏は長く人事部を担当されるなか、人材開拓、社員の健康管理などの仕事を通じて、食事と健康管理の大切さを学ばれました。昨年同社を退職されてからは同名の本も出版し、現在は各地で講演活動などを続けておられます。生活習慣病を減らすための健康メニューは「ごはん」をきちんと食べてパンは少なめに、液体類で満腹にしない。季節の野菜と発酵食品を多くとろうなど、分かりやすく説明。時間が足りなかったのが残念です。

例会後、これも初めてのことで、2階会場で歓迎懇親会を開催しました。残念ながら奈良クラブは9時頃に車で帰られましたが、東海と御殿場クラブのメンとメネット、それに講師の藤田氏も残っていただき、合計19名が参加、全員が思いを語るなど、楽しい一時をもつことができました。

また今度は奈良か御殿場に、われわれが出かけて



## 会長メッセージ ⑩

会長 鈴木一弘



ダスティン・ホフマン主演の映画「卒業」では、Simon & Garfunkle の「April come she will (4月になれば彼女は)」の美しいメロディが「The sound of silence」と共に耳に残っている。

多くの袴姿やスーツの学生を街で見かけた3月20日(水)、奈良と名古屋で震災支援をテーマに据えた YY フォーラムが開催され、どちらの会でも、名古屋東海クラブのメネットとメンの存在が大きな支えとなっていた。また、3月初めの南相馬「子どもの遊び場」支援には、多くのメンバーの寄付により、古賀英君(名古屋インターアクト OB) が参加できたことを改めて感謝を申し上げたい。御殿場と奈良両クラブを迎えての例会も、私には大きな学びとなった。

4月は、YMCA サービスの強調月間である。「ワイズメンズクラブは YMCA に対して何ができるのか」。古くて新しいこの問いの完璧な答えはない。しかし、チャリティウォーク、被災地の商品販売、YY フォーラムにしてもワイズの協力なければ、あえて言えば「悲惨な」結果になっていた。逆もまた然りかもしれない。

4月は、YMCA サービスの強調月間である。「ワイズメンズクラブは YMCA に対して何ができるのか」。古くて新しいこの問いの完璧な答えはない。しかし、チャリティウォーク、被災地の商品販売、YY フォーラムにしてもワイズの協力なければ、あえて言えば「悲惨な」結果になっていた。逆もまた然りかもしれない。

YMCA は今年で169年目、ワイズは91年目。4月に始まった恋の終わり(9月)の歌詞は♪ a love once new has now grown old (新しかった恋も今では古くなってしまった)だ。YMCA 運動、ワイズ運動は、共に永遠に続いてほしいものだ。

交流の時を持ちたいと思います。(橋爪良和・記)



◎第2回中部評議会：3月20日(水・祝) YMCA (議案の承認) 前期事業報告・次期中部部長平口哲夫君・次期中部部会ホスト金沢犀川クラブ・次期中部役員・次期中部部会日時会場 2013年8月31日・金沢都ホテル・中部部費の改定 以上承認された。<中部部費の改定>現行2000円/人⇒3000円/人 評議会後 STEP の大西慎太郎君の報告を聞いた。

**3月第2例会報告** 15日(金) 19:00~20:00

名古屋YMCA 出席: 11名

## ①4月の予定:

- ・めぐりあいお花見交流会(東日本大震災被災家族):  
4月7日(日) キリスト教社会館熱田センター
- ・第1例会: 4月12日(金) 担当: 浅野君  
卓話「山に暮らして」講師: 赤尾袈夫氏(レクリエーションコーディネーター・里山インストラクター・根の上あかまんまロッジ)
- ・中部EMCワークショップ: 4月14日(日)
- ・第2例会: 4月19日(金)
- ・メネット「こころのケアを考える」講習会:  
20日(土)六甲部・神戸YMCA 27日(土)九州部
- ・「春の根の上まつり」: 4月29日(祝)
- ・根の上ワーク: 未定(28日?)

## ②東日本大震災から学ぶ講演会: 5月11日(日)

## ③名古屋YMCA 総主事が交代

加藤明宏総主事は3月31日で退任、4月1日より中村 隆氏が総主事に就任します。

**東海メネット女子会3月編開催!!**

3月12日(火)メネット女子会を、栄・日本料理「志摩」にて開きました。今月は、阪和部正野忠之部長がゲストとしてお

いでくださり、YMCAとの出会いを楽しく話してくださいました。野村・橋爪・柴田・伊藤・松本メネットの参加でした。皆さまご多忙の中ありがとうございました。4月の女子会は文書でご案内いたします。(松本淳子・記)

**メネット事業「こころのケアを考える」講習会**

3月20日(水・祝)、阪和部奈良YMCA・芸術文化センター3Fホールにて41人の参加。生憎のお天気でしたが、白井主査と名古屋YMCAにいらした三枝主事が出迎えて下さいました。今回の講習会のトピックスは2つあります。1つは女性リーダー9人の参加、若者の参加は成瀬理事や私達の願ってうれしい現象です。2つ目は90歳を越すお二人の特別メネットの参加です。この講習会に出席をするために体調を調べていたそうで、メネット事業へのご協力に感激しました。宍戸メネットは宗方先生に「私も戦時中、金城女学校に務めて居りました」とお話が弾んでいました。

奈良クラブメネットさん達が、休憩時にコーヒーを振るまって下さいました。長時間の中、皆さんほ

っと一息されたことでしょう。お心遣いに感謝。

黒田主事からこの一年の仙台YMCAの取組の報告。宗方先生は皆さんいねむりはさせませんよと上手く話をつなげて下さいました。(野村靖子)

**チャリティウォーク&揚がれ!希望の凧**

震災を覚えてのイベント、「チャリティウォーク&揚がれ!希望の凧 in 平和公園」を3月9日(土)に行いました。常日頃から山歩きやウォーキング

をされている柴田洋治郎さんにコース選定をして頂き、名古屋の隠れた名所平和公園1万歩コースを会員の方々と歩きました。当日の気温は21℃と暑く、皆さんの体力が心配されましたが、野山は意外と涼しく、池のオタマジャクシや山茶花(サザンカ)、咲き始めた梅などに足を止めて観ながら、名古屋の自然豊かな公園を約1時間楽しく歩くことができました。いつもは10分以上は歩かないといわれていた八木さん、浅野さんも無事ゴール。ゴール地点の公園広場には、御殿場クラブの方達を名古屋駅まで送られた橋爪さんや長谷川さん、反対回りをして歩かれたグランパスの松原さんご夫婦、豚汁隊のグランパス服部さん、坂口さん、阿部さんも合流して、支援の想いを伝えるメッセージを書き入れた凧を皆さんで飛ばしました。「凧揚げも意外と楽しいもんだね」(松本さんご夫婦)と皆さん夢中でした。たっぷり動いた後は、豚汁と各自持ってきたお弁当をおいしく頂きました。東北の物産を購入して支援をしようという思いのこもった宮城の「いちごプロジェクト」のいちごや、鮭やさんまのそぼろ煮を参加者の方にお渡ししたり、購入して頂きました。ご協力ありがとうございました。震災から2年が経ってみんなの記憶が随分と薄れていますが、私たちが



3月11日のことを忘れずに、継続的な支援を続けていくことが大切だと改めて感じています。今回のチャリティウォークの参加者は23名と少なかったのですが、会員の交流の活動として、まだまだ復興の途中にある被災地支援のための活動として、今後も継続していきたいと思っています。今回参加し、運動不足や筋肉痛を痛感された方は次回もぜひ参加してください。(東田美保・記)

**お誕生日おめでとうございます**

メネット 4月 9日 柴田純子さん  
4月 13日 鈴木節子さん

**結婚記念日おめでとうございます**

4月 17日 鈴木浩之君・智子さん夫妻  
4月 23日 野村秋博君・靖子さん夫妻  
4月 29日 杉山敏雄君・由香里さん夫妻

**今月の西日本区強調月間は**

**YMCA サービス・ASF です**

「今 YMCA に必要とされているワイズの支援とは何か。ともに考え行動しましょう。」

西日本区 YMCA サービス・ユース事業主任  
下村明子さん (名古屋グランパスクラブ)

**「東海クラブだより」**

◇過日、他のワイズの例会に出席したとき、元ワイズのメンバーであり、元 YMCA のスタッフであった A 氏と会話する機会があった。チャリティランの支援要請のため企業担当者に YMCA のことを「長い伝統を有し、かつ国際的な組織であり・・・と説明した」と話したところ、A 氏は「柴田さん、国際的な表現は必ずしも適切ではない。なぜならその言葉には、未だ国家という国境の概念が含まれており、もし使うのであればグローバルという用語が適切であろう」と言われてみれば、確かにそうである。グローバルは球体としての地球を表す形容詞であり、国家間の隔たりもないことを意味する。但し、国際的な表現はワイズ及び YMCA も含め、日本では以前より一般的な言葉であり、一方グローバルという言葉は、比較的最近になって使われだしたのではないだろうか。特に経済、金融分野での国境を超えた企業間取引の活発化により、頻りにマスメディアに登場しだしたのは平成に入ってからのことと思われる。

◇ワイズや YMCA の理念の説明には国家間、人種間、宗教間、性別の垣根を取り払い全人類の視点にたち世界に貢献するという意味において、グローバルという言葉が適切である。反面、グローバルという名のもと、各国の固有の文化を否定したり、資本の論理の貫徹により格差社会が助長されることもあることを忘れてはならない。(柴田洋治郎・記)

		3 / 8 第 1	3 / 15 第 2	3 / 9 チャ リ	3 / 20 YY フォ		Fund  Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○	○	○		2,850
3	伊藤 貴久	◎					16,950
4	遠藤 彰一		○			M	12,300
5	柴田洋治郎	○	○	◎	○		22,100
6	菅沼 東平	○					
7	杉山 敏雄	○	○				15,800
8	鈴木 一弘	○	○	M	○		6,350
9	鈴木 孝幸	○					
10	鈴木 浩之						
11	野村 秋博	○	○				9,200
12	橋爪 良和	○	○	○	○		5,400
13	長谷川和宏	○		○	○		6,600
14	服部 敏久	○					
15	東田 美保	○	○	○	○		550
16	深川 直	○	○				
17	松本 勝	◎	○	◎	○		12,200
18	八木 武志	○	○	○	○		4,200
19	山田 英次	○					
20	山村 喜久	○		M			1,700

◆2012～2013 年度クラブ役員

会 長：鈴木一弘 副会長：山村喜久 書記：八木武志 直前会長：柴田洋治郎 一般会計：深川 直 特別会計：鈴木浩之 (浅野猛雄) 会計監査：浅野猛雄 連絡主事：東田美保 メール委員：鈴木一弘  
YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・伊藤貴久  
EMC：浅野猛雄・山田英次 地域奉仕・環境：松本 勝・服部敏久 交流：野村秋博・橋爪良和・鈴木孝幸 ファンド：山村喜久・遠藤彰一  
広報・ブリテン編集：菅沼東平・深川 直・八木武志 (発送)：浅野猛雄・長谷川和宏  
根の上担当：山村喜久・杉山敏雄・八木武志  
メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区役員・委員・中部役員

メネット事業主任：野村靖子 メネット書記：松本淳子  
メネット会計：杉山由香里 ワイズメンズワールド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部直前部長：長谷川和宏  
中部EMC事業主査：松本 勝